

【裏面】

登園時に医師の承諾が必要な感染症

病名	登園のめやす
麻疹（はしか）	解熱後3日を経過していること
インフルエンザ	発症した後5日経過し、かつ解熱した後3日経過していること
新型コロナウイルス感染症	発症後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過すること ※無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日目として、5日を経過すること
風しん	発しんが消えていること
水痘（水ぼうそう）	すべての発しんが痂皮（かさぶた）化していること
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	腫れがでた後、5日を経過し、かつ、全身状態が良好になっていること
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日を経過していること
アデノウイルス感染症	医師により感染の恐れがないと認められていること
流行性角結膜炎	結膜炎の症状が消失していること
百日咳	特有の咳が消失していること又は、適正な抗菌剤による5日間の治療が終了していること
腸管出血性大腸菌感染症（O157等）	医師により感染の恐れがないと認められていること
急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認められていること
侵襲性髄膜炎菌感染症	医師のより感染の恐れがないと認められていること
溶連菌感染症	抗菌薬内服後24～48時間が経過していること
マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（りんご病）	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎	嘔吐下痢等の症状が治まり普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
带状疱疹しん	すべての発しんが痂皮（かさぶた）化していること
突発性発しん	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

令和7年1月改訂版